記入例：退職・休職等により徴収税額を一括して徴収・納入する場合

年度	１．現年度　２．新年度　３．両年度

新潟県中魚沼郡津南町長　殿

令和３年　〇月　〇日提出

給与支払者（特別徴収義務者）

所在地	〒949-8292 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡戊〇〇番地
フリガナ	カブシキカイシャ　ツナンマチ
氏名又は名称	株式会社　津南町
個人番号又は法人番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇　←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載

特別徴収義務者指定番号	〇〇〇〇〇〇
宛名番号	〇〇〇〇〇〇
担当連絡者先 所属	給与担当
氏名	津南　次郎
電話	０２５－〇〇〇－〇〇〇〇　内線（〇〇〇）

給与所得者

フリガナ	ツナン　ハナコ
氏名	津南　花子
生年月日	昭和〇〇年　〇〇月　〇〇日
個人番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
受給者番号	〇〇〇〇〇〇〇
１月１日現在の住所	津南町大字下船渡〇〇〇番地
異動後の住所	※１月１日現在の住所と違う場合に記入してください。

（ア）特別徴収税額（年税額）	（イ）徴収済額	（ウ）未徴収税額（ア）－（イ）	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
120,000 円	6 月から 9 月まで 40,000 円	10 月から 5 月まで 80,000 円	令和３ 年 9 月 30 日	1（右から番号を記入） １．退職　２．転勤　３．休職・長欠　４．死亡　５．支払少額・不定期　６．合併・解散　７．その他 事由・理由：	2（右から番号を記入） １．特別徴収継続　２．一括徴収　３．普通徴収（本人納付）

１．特別徴収継続の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）

特別徴収義務者指定番号	（新規）　法人番号
所在地	〒
フリガナ	
氏名又は名称	
担当者連絡先 所属	
氏名	
電話	内線（　　）

新しい勤務先へは、月割額＿＿＿＿＿＿円を　□月分（翌月10日納入期限分）から徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号	
納入書の要否（新規の場合のみ記載）	□（右から番号を記入）　１．必要　２．不要

２．一括徴収の場合

理由

1（右から番号を記入）

１．異動が令和 3 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため

２．異動が令和　年１月１日以降で、特別徴収の継続の申出がないため

徴収予定月日	徴収予定額（上記（ウ）と同額）
9 月 25 日	80,000 円

左記の一括徴収した税額は、10 月分（翌月10日納入期限分）で納入します。

３．普通徴収の場合

理由

□（右から番号を）

１．異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出がないため

２．令和　年５月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため

３．死亡による退職であるため

※市町村記入欄